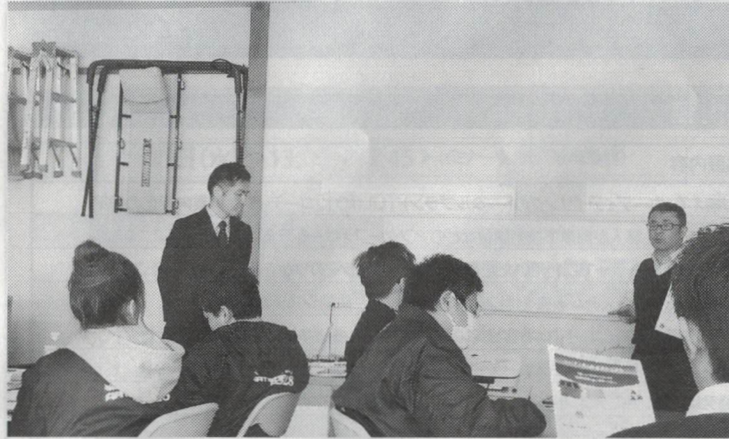


アイケーシー大場氏(左)と、濱田氏(右)



事業の柱に カーフィルムを

第1回「貼るけん」カーフィルムセミナー開催

貼りアップ(福岡市博多区)の濱田浩光代表は、1月25日にカーフィルム施工者を対象とした「第1回 貼るけんカーフィルムセミナー」を開催した。今回のセミナーは、カーフィルムの魅力を再確認するとともに、施工に関する課題の発見やどのような道筋でカーフィルムを業務の柱に育てていくかなどを要諦として、座学や施工を通じたカリキュラムが用意された。

講義では、アイケーシー九州営業所の大場昌友氏を講師に迎え、フィルムの性能や光学特性のほか、JIS規格の定義に関してグループディス

カッションも行われた。また施工に関しては、熱加工の基本とウエットやドライの見極めなど参加者のスキル向上につながる指導が行われ、参加者からは、フィルムの性能をさらに詳しく説明することで販売促進につなげられるなどの声が聞かれた。「今後につながる手応えがあった。プロケラム改良を継続し、喜んでいただけるように努めていく。セミナーでは限界があるので、研修会を企画してさらにスキル向上を目指したい」と濱田代表が語るように、業界の活性化と専門知識を深める機会となったようだ。

新しいカーエアコンクリーニングビジネス



カメラ付きの特殊工具でエバポレーターに直接アクセスできる



「空気の洗車屋さん」世田谷本店

「空気の洗車屋さん」の全国展開を開始

カーエアコンの臭いは不快感だけでなく、カビが原因の臭いなどは健康被害にもつながる。臭いに悩んでいるユーザーは多く、潜在需要は非常に高いと考えられる。今後、さまざまな需要が見込まれるクリーニングサービス。臭いの原因となるエバポレーターを効率よく洗浄できるという独自のエアコンクリーニングサービスを展開する「空気の洗車屋さん」(東京都世田谷区)を訪ねた。

「空気の洗車屋さん」の全国展開を開始した。同社で開発した特許出願中の独自の工具によって、臭いの原因となるエバポレーターに直接アクセスでき、薬剤を直接噴霧して汚れを浮かせ高圧洗浄水で洗浄することで薬剤と汚れを洗い流す。特殊工具の先端には、カメラが取り付けられており、目視しながらエバポレーターを隅々まで洗浄できた。

昨年12月には、総合生活トラブル解決サービスを展開するジャパンベストレスキューシステム(神原暢宏代表、名古屋市中区)と、主婦に特化した人材サービスを展開するピースタイル(増村一郎社長、東京都新宿区)との間で資本業務提携をした同社だが、それぞれのノウハウを生かした協業によるまったく新しいクリーニングサービスは、全国展開によって注目が集まる。

今後カーエアコンクリーニングは、ディテリングの他にも中古車市場やレンタカー、カーシェアリングなどさまざまな需要が見込まれており、同社ではFC展開も視野に入れながら、全国でさらなる需要を掘り起こしていく。

空気の洗車屋さんHP <https://cleandevise.ne.jp>

業界の底上げを目指して

関東圏を中心
ショップが集
ディテリング俱
14日、東京都
舗を構えるア
ーシ(阿部雄

